

名古屋特別公演

ECCO ろろろそく能



解説 梅若紀佳

仕舞

鶺鴒 山中雅志 ○

例年、
夏至6月や冬至十二月に開催している
「エコろろそく能」

この度、網走湖を題材にした

久田勘鷗 渾身の傑作

新作能「公魚」〜ワカサギ〜

を名古屋特別公演にて試演！

ろろそく能の幽玄な演出と

優美な世界をお楽しみください。

新作能

公魚

〜ワカサギ〜

人は得るもので生活し、
与えるもので人生を榮

ワカサギの精 久田三津子 ○

釣人 久田 勘鷗 ○

他

観光協会の人 江崎欽次朗 ○

地元の釣人 大蔵彌太郎 ○

他

○印は重要無形文化財総合指定保持者

令和3年12月8日(水)

午後5時開演 (午後4時半開場)

於：名古屋能シアター久田館

名古屋市西区幅下2-10-9

入場料5000円(当日共)



※感染予防対策のためマスク着用でご鑑賞ください
来場時の検温・消毒のご協力をお願い致します

主催 特定非営利活動法人なにわ文化芸術芸能推進協議会

プログラム

◆解説
梅若 紀佳

◆仕舞
「鶺鴒」

山中 雅志 ○ ほか

◆新作能
「公魚」ワカサギ

シテ..久田 勘鷗 ○

シテ..久田三津子 ○

ツレ..山田 薫

ツレ..上野 朝彦

ワキ..江崎欽次郎 ○

アイ..大蔵彌太郎 ○

吉田 信海

笛..赤井 要佑

小鼓..林 大和

大鼓..森山 泰幸

太鼓..上田 慎也 ○

後見..山田 義高 ○

瀬戸 洋子

梅若 紀佳

地謡..下川 宣長 ○

上田 大介 ○

山中 雅志 ○

上野 雄介

伊藤 裕貴

終了予定 午後七時頃

○印は重要無形文化財総合指定保持者

公魚 (ワカサギ)

北海道網走湖、時は厳冬のワカサギ釣り真っ盛り。流水の流れ着く頃、中部地方、関西地方より遅々ワカサギ釣りに来ます。氷穴を空けてテントを張り、楽しく釣りを始めます。そこへ美しい如何にも北国の人らしく透き通る程肌の綺麗な美女が、現言葉をかけて来るのです。いろいろ流水の事、湖の事、ワカサギの謂れなど話すうち、釣人は不審に思い素性を尋ねると、私は実はワカサギの精だと名乗り、海の底へ(湖の底)消えてしまいます。釣人はこの北の海に遠く極北の地より流れ来る流水に今の美女を重ね合わせ、ワカサギに思いを寄せて居ると、先程の美女が魚の姿となって現れ、人に釣られ、又、大きな鱈に食べられてしまう宿命を嘆き悲しむ中、舞を舞うのです。時も過ぎ、辺りは夕暮れとなり、群青の空、透き通る青い水、真っ赤に染まる夕焼けの海、ワカサギの精はその素晴らしい景色に吸い込まれる様に美しい真っ白な姿を残して流水の彼方へ泳ぎ渡っていくのです。

鶺鴒

安房の清澄「千葉県南部、鴨川市付近」の僧たちが、「今の山梨県笛吹市石和町」石和川のほとりの御堂で一夜を過ごす。すると、そこに松明を持った鶺鴒の老人が現れ、殺生をやめて他業に転ずるよう諭され、数年前にこの近辺に来たことのあるもうひとりの僧が、同様の鶺鴒使いに会って一夜共にしたことを思い出します。その鶺鴒使いは、殺生禁断の禁制を破った戒めに殺されたと語ります。自分こそがその鶺鴒使いの亡霊であると明かし、鶺鴒を使った有様を見せた後、闇へと消えていきます。僧達は、川の石に妙の一文字を石に書きつけて、老人を吊ります。そこに閻魔大王が現れ、地獄に墮ちるべき鶺鴒使いが、僧をもてなしたことにより、救いを得たことを伝えます。そして、法華経の利益を讃えます。

チケット取り扱い場所

(特活)なにわ文化芸術芸能推進協議会

もしくは

名古屋能シアター久田館

FAX: 06-6692-3845

Email: caepass.noh.yoyaku@gmail.com

TEL&FAX: 052-446-6025

限定60名
先着順

※メールでお申込みの場合は必ず公演名を入力してください
QRコードから進む場合は公演名は不要です。



こちらから予約フォームに進めます

———申込書———

名古屋特別公演

お申込みは下記へ必用事項をご記入のうえ、FAXまたはEメールでご送信ください。
FAXでお申込みの際は必ずFAX番号をご記入ください。

お申込み日 月 日

氏名

様

ご住所:

自由席

枚

お電話:

FAX

Eメール: